



OTC 医薬品の**新工場建設**による セルフケア推進の取り組みについて

中外医薬生産株式会社（本社：伊賀市 代表取締役社長：田山林太郎）は、OTC 医薬品（※）の安定供給に向け、新工場の建設工事に着手する運びとなりました。

近年、健康維持に向けた予防意識の向上や社会保障費の増大を背景に、OTC 医薬品の重要性が増し、ODM（研究開発型製造受託）の稼働状況も高くなっています。そのような中において、当社は人生 100 年時代にいきいきと過ごすための消費者の健康意識の高まりに応えるべく、スイッチ OTC 薬を含めた固形剤（錠剤・顆粒剤）の OTC 医薬品の供給体制を整備し、Well-Being な社会づくりに貢献すべく新工場を建設いたします。

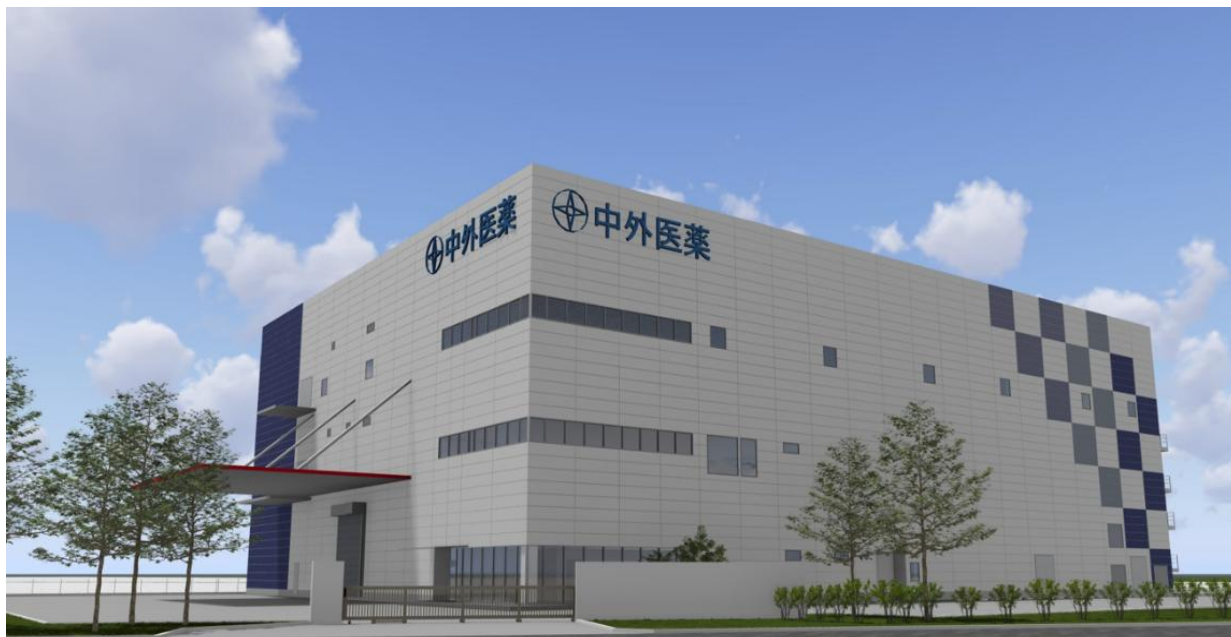
新工場は、当社既存工場（みどりヶ丘第一工場・第二工場）と名阪国道を挟んで向かい合う『ツインファクトリー』として連携して管理を行います。名阪国道（名古屋・大阪両方面）からの視認性も非常に高く、伊賀市のシンボルファクトリーとして地域に根差した経営を行います。

※OTC 医薬品＝薬局等で処方箋なく購入できる「要指導医薬品」と「一般用医薬品」

新工場の概要

名称	中外医薬生産株式会社 みどりヶ丘 第三 工場		
所在地	三重県伊賀市西明寺 2833 番地		
構造	3 階建て 鉄骨造		
敷地面積	9,447 m ²	延床面積	8,009 m ²
建築面積	3,074 m ²	高さ	21.5m
竣工	2026 年 12 月	稼働開始	2027 年春頃

《新工場外観》



<本件に関するお問い合わせ先>

中外医薬生産株式会社 担当：営業企画室 鈴木 〒518-0131 伊賀市ゆめが丘 7-5-5 TEL:0595-21-0120 FAX:0595-21-0365

◆このニュースは三重県政記者クラブ、伊賀記者会に資料配布を行っております。

- ① 製造品目：**固形製剤 OTC 医薬品**（胃腸薬、解熱鎮痛剤、総合感冒薬等）
- ② 生産能力：錠剤 年 **20 億錠、20 百万箱**
- ③ 目指す姿
 - 1.生産性向上：最新の自動化設備の導入、環境制御技術と品質管理体制を備え、1 ラインあたり生産能力を最大 **3 倍の生産性向上**を実施します。
 - 2.環境配慮：太陽光発電による再生可能エネルギーの活用や廃棄資材の削減、生産性向上で **1 製品あたり CO2 排出量の半減**を目指します。
 - 3.社会・環境配慮型経営：会社全体で **SMETA 監査**に対応し、社会・人権・環境へ配慮した経営を目指します。
- ④ 投資額：**100 億円**
- ⑤ 採用計画：**70 名**
- ⑥ 賃上げ：本工場での生産性向上を原資に、2027 年度より **3 年間、毎年 5.5%の賃上げ**を実施します。

新工場による効果

① セルフケア OTC 製品の浸透

健康志向の高まりを背景とし、時代に合わせたセルフケア製品の開発・製造による健康寿命の増進に取り組みます。中長期的にスイッチ OTC 薬を含めた製品開発により社会保障費等の課題解決に貢献します。



② 地域経済活性化

上記の賃上げによる社員待遇改善に加え、医薬品研究・製造など地方での高度化人材の活躍の受け皿となります。また工場建設、原料資材について地域内での調達に配慮し、地域経済活性化を図ります。



③ ジェンダーギャップの解消

研究職・製造職・品質管理職などの専門職を性別に関係せず採用・待遇改善を図り、地方における女性の経済面での格差改善を図ります。また従業員同士のコミュニケーション活性化のため、休憩スペースにもなる食堂や女子更衣室にパウダールームを設置するなど、EVP（従業員価値提供）の向上にも取り組みます。 ▼イメージ写真：当社みどりヶ丘第二工場



当社は ODM(研究開発型製造受託)を得意としており、医薬品の原料・資材の選定・調達から製造、品質管理まで一貫した製造体制を有することを強みとしています。

今後も地域に根差した医薬品メーカーとして Well-Being な社会づくりに貢献します。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

中外医薬生産株式会社 担当：営業企画室 鈴木 〒518-0131 伊賀市ゆめが丘 7-5-5 TEL:0595-21-0120 FAX:0595-21-0365

◆このニュースは三重県政記者クラブ、伊賀記者会に資料配布を行っております。